平成２８年度「教育実践研究論文」表彰式開催報告

平成２８年度　教育実践研究論文表彰式

平成２９年１月２０日（金）、相模原市立総合学習センター大会議室にて、平成２８年度教育実践研究論文表彰式を行いました。

今年度は２０本の応募があり、厳正な審査の結果、次の方々が入賞されました。

■平成２８年度教育実践研究論文入賞一覧（敬称略）

入賞	氏名	所属	テーマ
教育長賞	武部　正明 渡辺　智興 志村　淳子 宇田川　真美 山口　正人	陽光園 発達障害 支援センター	相模原市発達障害支援センターにおける「学齢児グループ」の 実践及び教育との連携 ～「生活スキル」と「仲間づきあい」を軸とした成人期を見据えた 支援プログラム～
優秀賞	板垣　賢司	相原小学校	自ら課題を見つけ、主体的に取り組む児童を育てる ～ハードル走における課題解決を目指して～
優秀賞	西岡　裕太	南大野小学校	放送委員会活動「弥栄光ニュース」を通して児童の主体性を育てる ～学校と地域の心を豊かにするテレビ放送～
奨励賞	瀬間　祐紀	小山小学校	主体的に学習に取り組む態度の育成 ～一人ひとりが学びを追究する「自由研究」の実践から～
奨励賞	髙野　朝枝	根小屋小学校	地域に根ざした魅力ある学校づくり ～支えの中で、育ち、学び、成長する～
奨励賞	竹内　玲菜	相武台小学校	夢を越えて生き方を考える ～「総合的な学習の時間」を中心とした小学校でのキャリア教育の取り組み～
奨励賞	林　哲朗	相武台小学校	初任教員への適切なサポートとは何か ～同僚としてのサポート実践と対話リフレクション結果の両面から検討する～

【教育長賞受賞の喜びの言葉を述べる山口さん】

【表彰式の様子】

入賞した論文は、総合学習センター刊行冊子「平成２８年度教育研究集録」・同センターホームページに掲載します。教育研究集録には、全ての応募論文の一覧も掲載し、小・中学校や教育関係機関に配付します。

また、教育長賞及び優秀賞を受賞された方には、平成２９年度教育研究発表会＜平成２９年８月２２日（火）開催＞において、実践・研究成果を発表していただきます。

■教育実践研究論文の趣旨

教育実践研究論文は、昭和３６年、相模原市教育委員会が子どもの教育の充実や教職員の資質向上をめざし、小・中学校教職員の教育実践や研究を奨励するために、個人研究論文の募集を行ったことが始まりです。その後、幼稚園・保育園・高等学校、子どもの育成に関わる団体・個人、保護者に対象を広げ、人間性豊かな子どもの育成をめざした活動に視点をあててきました。子どもの教育に関する創意あふれる実践や研究活動を奨励し、優れた活動を広く紹介することにより、本市教育の更なる充実・進展の一助となることを願い、毎年募集を行っています。地域、学校、家庭などさまざまな立場からの教育に関する貴重な実践や研究の報告が寄せられています。